

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (13 102)

団体名	(一社)Future for Kids	代表者名	(職名) 代表理事	(氏名) 柏木優作
事業名	親子の絆を深める多様な「ワークショップ体験」及び「親子スポーツフェスタ」			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎〇曜日」等で 記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
2025.8.19	ウィズあかし調理室	18 (6)	おやこ薬膳料理教室 講師：井上かずこ 身近な食材や調味料を使って親子で薬膳料理を作りました
2025.8.19	ウィズあかし和室	8 (4)	親子で学ばかたん量子力学 講師：大村昌之 心豊かに過ごせる価値観を学んだ体験型セミナー
2025.8.20	オンライン	8 (2)	親子で感じるこころとからだのマインドフルネス 講師：望月里恵 呼吸や体の感覚、心の動きに親子で気づくオンラインセミナー
2025.8.31	クーカイ	36 (10)	親子SUP体験 講師：クーカイのスタッフの皆様 親子でマリンスポーツを楽しみ最高の思い出を作る
2025.8.31	林崎松江海岸	90 (6)	親子キャンプファイヤー 運営協力：ボナパルト兵庫 年齢、地域、性別、国籍問わず、みんなで火を囲み楽しんだ夏のイベント
2025.10.11	ABCハウジング明石大蔵海岸住宅公園	24 (6)	親子スポーツプログラム体験 講師：大當みどり ヨガや大縄、スポーツ宝探しなどを実施
2025.11.3	須磨浦公園周辺	16 (6)	親子ハイキング 須磨浦公園駅から、山上の展望台までみんなで山登り
2025.11.22	明石大蔵海岸公園	40 (10)	親子スポーツフェスタ 講師：萩原翔 協力団体：フレスコボール明石GPA かけっこ教室とフレスコボールを親子で体験
2025.12.5	café YURUBI	20 (3)	親子で楽しむベビタッチ体験会 講師：白井純子 肌と肌のふれあい、アロママッサージを通して親と赤ちゃんの絆を深めるイベント
2025.12.13	西区役所玉津庁舎内地域活動コーナー	18 (5)	親子鞠作り体験 講師：木村えり、柏木はるか 鞠の勉強、鞠作り、最後に鞠を使った美味しい料理をみんなで食べました

< 効果と成果 >

本事業では、多様な「ワークショップ体験」および「親子スポーツフェスタ」を実施し、親子が同じ体験を共有しながら、対話し、協力し合う機会を創出した。その結果、家族で過ごすかけがえのない時間を提供するとともに、親子の絆をより一層深めることができた。一般的な子ども向けイベントでは、子どもが主体となり、保護者は見守る立場に留まるケースが多いが、本事業ではすべてのプログラムを「親子参加型」とした点に大きな意義と独自性がある。子どもが生き生きと輝くためには、身近にいる大人自身が楽しみ、主体的に関わることが重要であるという考えのもと、親子が対等な立場で同じ体験に取り組める場を意図的に設計した。本事業を通じて、子どもおよび保護者に対し、スポーツ、芸術、自然、食など多分野にわたる体験の機会を提供し、それぞれの分野への興味・関心を高めるとともに、その価値を実感してもらうことができた。具体的には、鞠作りやSUP体験など、日常生活ではなかなか体験することの少ない内容を実施し、参加者から高い満足度と好評を得た。これらの取り組みにより、子どもを育てる家庭が今よりも安心して暮らし、子育てを楽しめる環境づくりに寄与するとともに、地域内の交流促進や社会全体の活性化に貢献することができた。

<今後の展望>

本事業を通して明らかになった課題は、プログラム内容によって参加人数に差が生じた点である。「親子キャンプファイヤー」や「親子SUP体験」など、体を動かす体験型企画は告知の工夫を最小限にしても多くの参加があり、高い人気を集めた。一方で、「親子で学ぶかんたん量子力学」や「親子で感じるこことからだのマイナフルネス」などの講座型企画は、参加者数が伸び悩んだ。専門的・抽象的な印象が強く、具体的な体験内容が参加者に伝わりにくかったことが主な要因であると考えられる。次年度以降は、人気の高かった企画については複数回実施を検討し、より多くの親子に参加機会を提供する。また、参加者が少なかった企画については、親子にとって分かりやすいテーマへの再構成や、告知文言・ビジュアルの工夫を行い、内容が直感的に伝わる広報を強化することで、参加のハードルを下げていく。これらの改善を通じて、プログラム内容と参加者ニーズのマッチング精度を高め、より多くの親子が安心して参加できる事業運営を行うとともに、継続的かつ発展的な事業展開につなげていく。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	450,000
事業収入等	84,490
合 計	534,490

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	スタッフ人件費	200,000	180,000
	講師謝金	270,100	206,000
	旅費交通費	3,170	3,000
	その他(印刷費等)	61,220	61,000
	小 計	534,490	450,000
間接経費(一般管理費)			
合 計		534,490	450,000